

平成28年8月4日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

ジカウイルス感染症に関する注意喚起について

現在、中南米・カリブ海地域やアジア太平洋地域を中心にジカウイルス感染症の発生が確認されています。

今般、米国フロリダ州マイアミ市の一部の地域で、蚊が媒介するジカウイルス感染症に係る事例が報告され、米国CDCは妊婦等に対し当該地域に立ち入らないよう注意喚起を行っています。

これらの状況を踏まえ、マイアミ市への渡航者に対する注意喚起について、別添のとおり厚生労働省より本会宛周知方依頼がまいりました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会等に対する周知方について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

参考：外務省 海外安全ホームページ 感染症スポット情報

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C208>

米国・フロリダ州におけるジカウイルス感染症の発生（妊娠中又は妊娠予定の方は可能な限り渡航をお控えください。）

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

ジカウイルス感染症に関する注意喚起について

標記については、現在、中南米・カリブ海地域やアジア太平洋地域を中心にジカウイルス感染症の発生が確認されていることから、厚生労働省ウェブサイト「ジカウイルス感染症の流行地域について」でお知らせしているところです。

今般、米国フロリダ州マイアミ市の一部の地域で、蚊が媒介するジカウイルス感染症に係る事例が報告されています。また、米国 CDC は妊婦等に対し当該地域に立ち入らないよう注意喚起を行っています。

これらの状況を踏まえ、厚生労働省としては、マイアミ市への渡航者に対し、注意喚起を行うこととします。

貴会会員への周知につきまして御配慮の程お願いします。

○米国フロリダ州マイアミ市の状況

〈7月29日、スコット・フロリダ州知事発表〉

- ・マイアミ北部のマイアミデート郡とブロード郡において蚊媒介とみられるジカウイルス感染4例を確認。
- ・ジカウイルスが検出された蚊は見つかっていない。
- ・フロリダ州当局は同地域で他の感染者の有無について調査中。
- ・フロリダへの旅行者に対して、予防措置等を講じるよう注意喚起。

〈8月1日、スコット・フロリダ州知事発表〉

- ・蚊媒介とみられる10例のジカウイルス感染者を確認。

参考：外務省 海外安全ホームページ 感染症スポット情報

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C208>

米国・フロリダ州におけるジカウイルス感染症の発生（妊娠中又は妊娠予定の方は可能な限り渡航をお控えください。）